2027年3月期 第2四半期

決 算 説 明 資 料

2026年11月12日

ステラケミファ株式会社

（証券コード：4109）

目次

【決算説明資料】

・業績ハイライト　P. 3

・決算概要　P. 4－12

・業績予想　P. 13－16

・株主還元　P. 17－18

【参考資料】

・トピックス　P. 19－24

業績ハイライト

【2027年3月期2Q累計実績（前年同期比）】

◆ **売上高：＋2,683百万円（＋14.8%）**　　**営業利益：△130百万円（△5.2%）**

・売上高は半導体部門等における価格転嫁に加え、電子材料部門の出荷量および仕入商品部門の販売増加により増収

・高純度薬品事業は増収も、主要原材料である無水フッ化水素酸の価格高騰により減益

・運輸事業は運送取扱量増加および採算改善等により増収増益

【通期見通し】

◆ **業績予想（2026.5.14公表）の変更なし**

・原材料価格上昇等によるコスト増加も、価格転嫁に加え半導体部門や電子材料部門の出荷が堅調であることから、業績予想は据え置き

決算概要

◆ 売上高　：半導体部門等における価格転嫁、電子材料部門の出荷量および仕入商品部門の販売、運送取扱量の増加により増収

◆ 営業利益：価格転嫁の実施に加え、運輸事業における運送取扱量増加および採算改善等も、原材料価格上昇等によるコスト増加により減益

◆ 純利益　：国内関連会社（ステラファーマ㈱）の増資に伴う持分変動利益の計上により増益

(単位：百万円)	2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計	増減	増減率(%)
売上高	18,157	20,840	2,683	14.8
売上総利益	4,382	4,470	87	2.0
営業利益	2,499	2,369	△130	△5.2
経常利益	2,473	2,181	△292	△11.8
親会社株主に帰属する中間純利益	1,704	1,786	82	4.8
1株当たり中間純利益（円）	144.36	146.93		

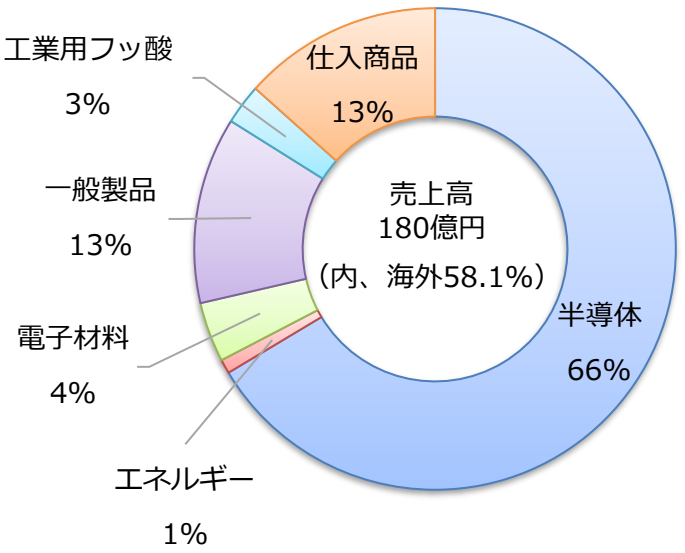
セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)	売上高				営業利益			
	2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計	増減		2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計	増減	
			金額	%			金額	%
高純度薬品	15,797	18,092	2,295	14.5	2,083	1,789	△294	△14.1
運輸	2,316	2,692	375	16.2	414	576	161	39.0
その他	43	55	12	28.7	9	9	△0	△7.1
消去又は全社	-	-	-	-	△8	△5	2	-
合計	18,157	20,840	2,683	14.8	2,499	2,369	△130	△5.2

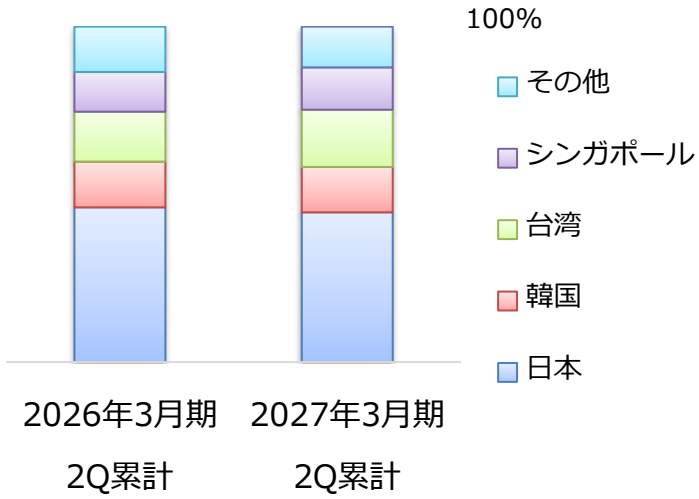
高純度薬品事業 売上高（内訳）

(単位：百万円)	2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計	増減	増減率 (%)
半導体	10,816	12,015	1,199	11.1
エネルギー	977	172	△805	△82.4
電子材料	548	727	179	32.6
一般製品	1,902	2,266	363	19.1
工業用フッ酸	397	487	90	22.8
仕入商品	1,155	2,423	1,267	109.8
合計	15,797	18,092	2,295	14.5

2027年3月期2Q累計 売上高構成比



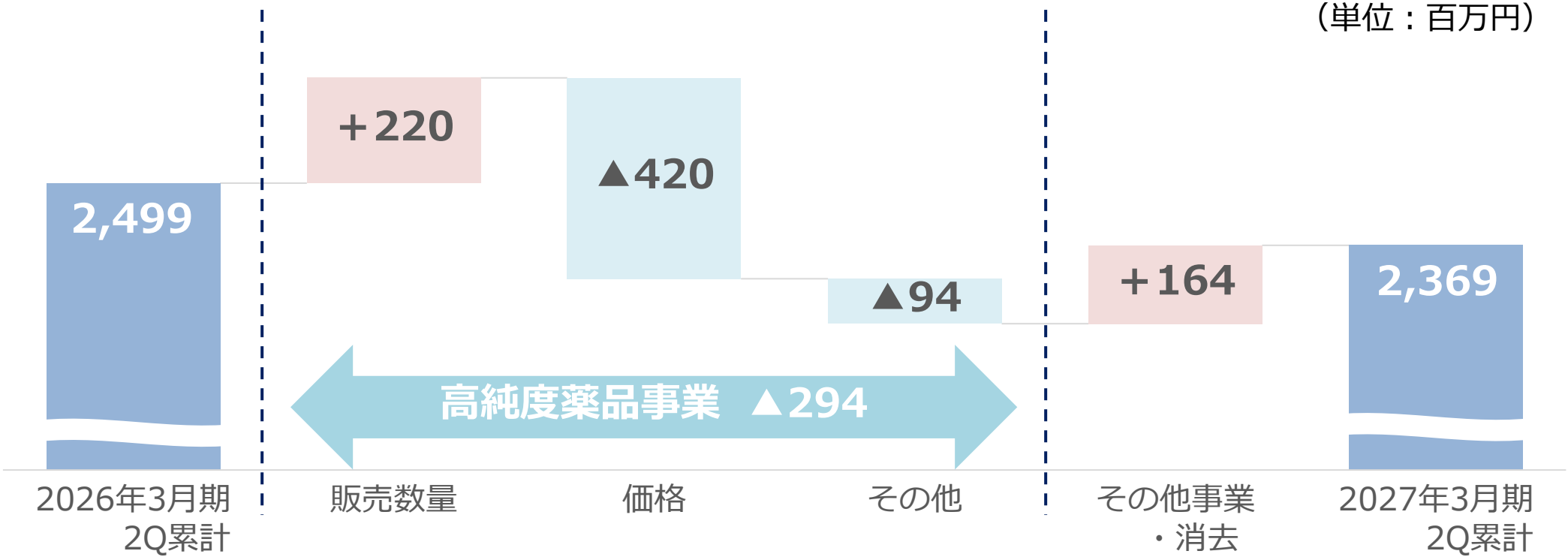
半導体 国別出荷割合



営業利益増減分析（前年同期比）

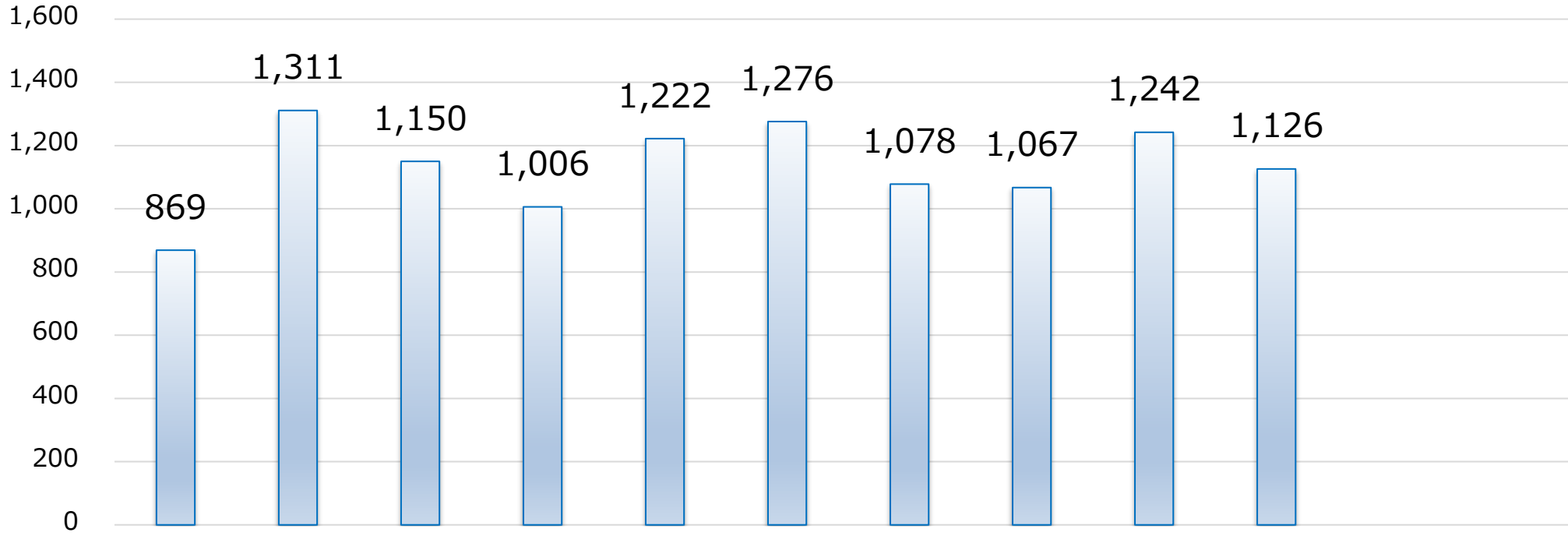
- ◆ 販売数量：（＋）半導体部門や電子材料部門の出荷量、仕入商品部門の販売増加
  （－）エネルギー部門の出荷量減少
- ◆ 価格　　：（＋）半導体部門、一般製品部門等における価格転嫁
  （－）原材料価格上昇
- ◆ その他　：（－）経費増加等
- ◆ 運輸事業：（＋）運送取扱量増加、採算改善

（単位：百万円）



営業利益推移

（単位：百万円）

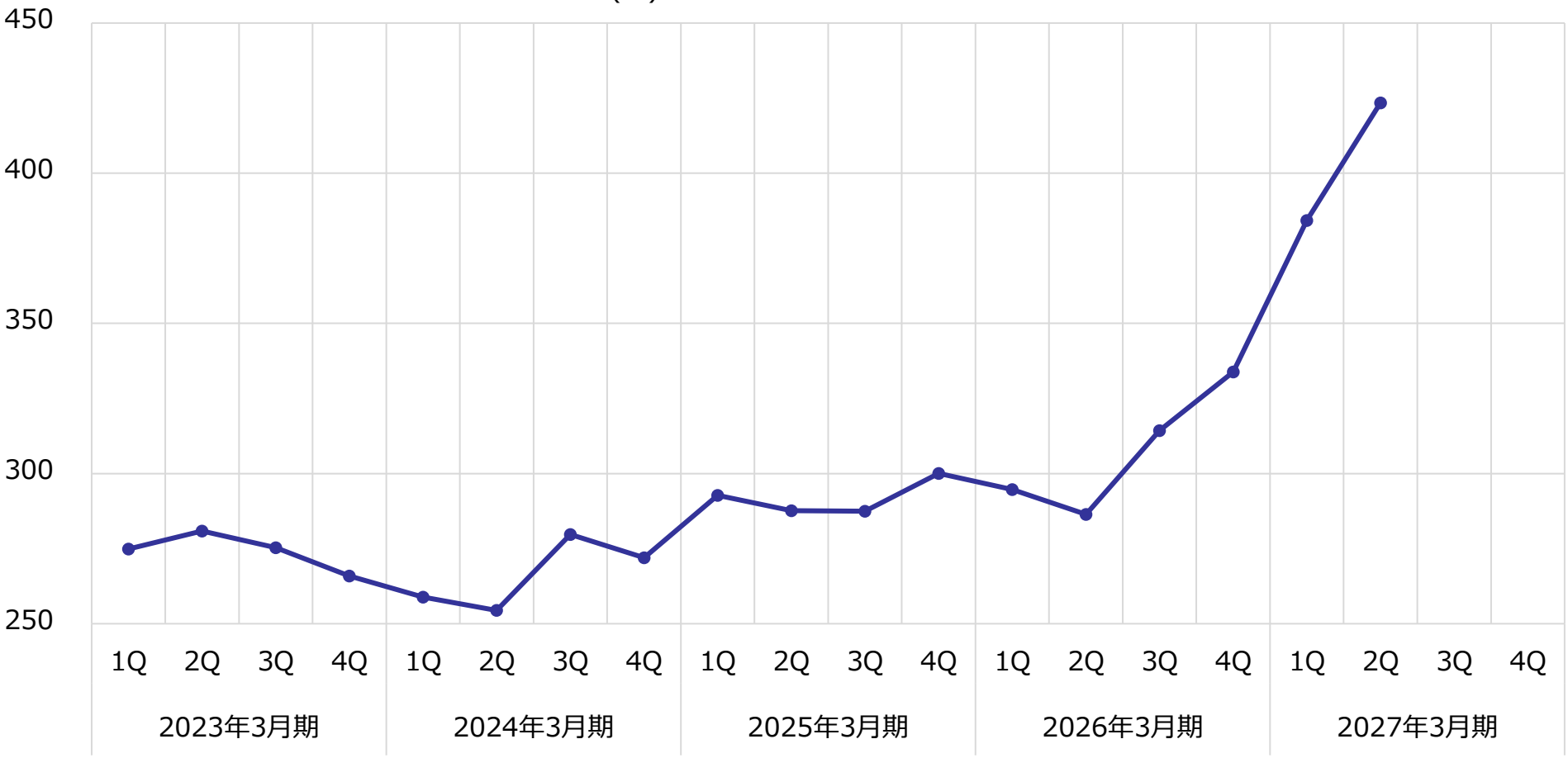


	2025年3月期				2026年3月期				2027年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,755	9,405	8,491	9,636	8,795	9,361	8,806	9,835	9,754	11,085		
営業利益	869	1,311	1,150	1,006	1,222	1,276	1,078	1,067	1,242	1,126		
営業利益率	9.9%	13.9%	13.6%	10.4%	13.9%	13.6%	12.2%	10.9%	12.7%	10.2%		

フッ化水素酸「輸入貿易統計価格（中国）」推移

（円/kg）

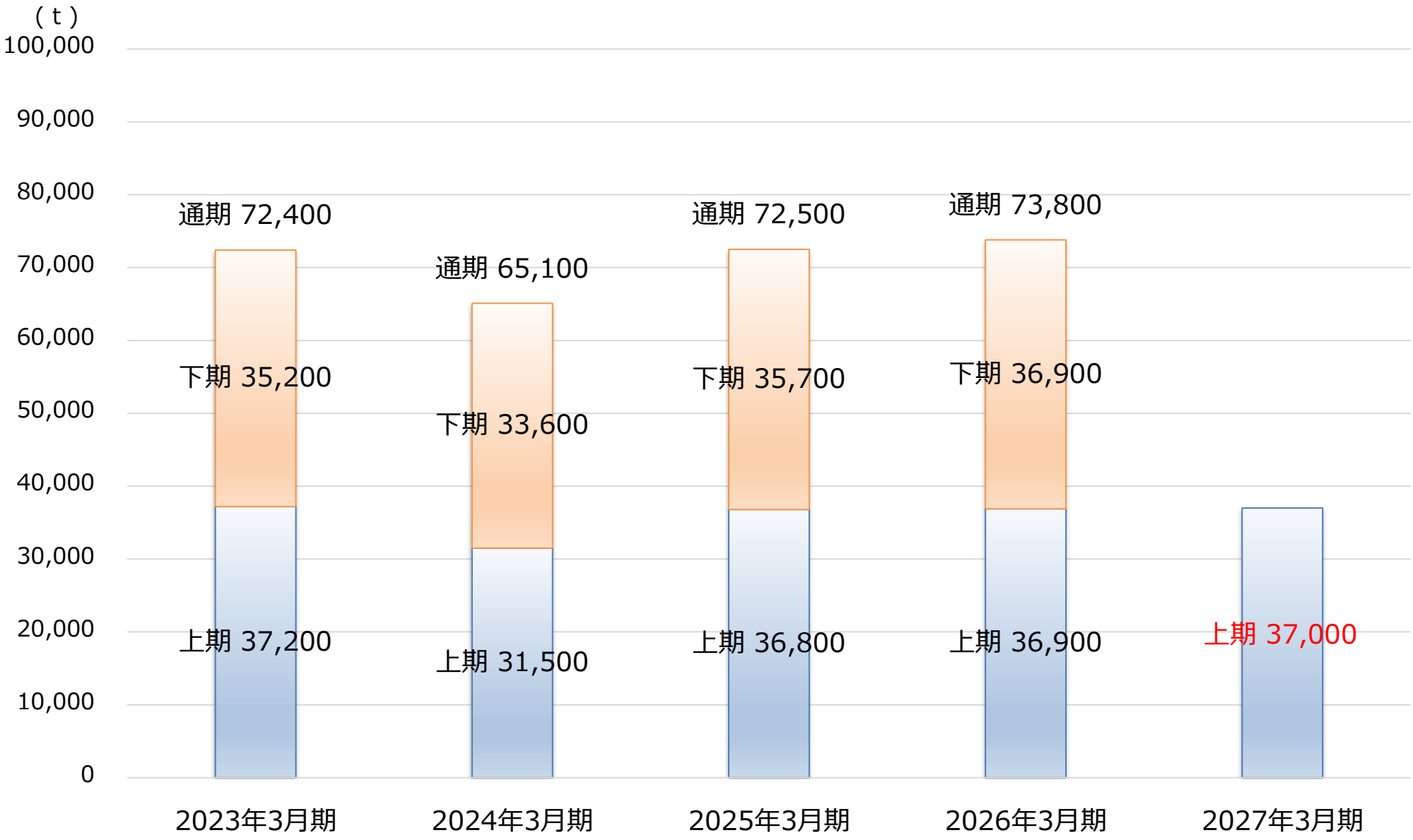
(注) 弊社の購入価格とは異なります。価格変動の参考としてご覧ください。



(単位：円/kg)	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期 2Q累計
平均価格	274	266	292	307	405

出所：財務省「財務省 貿易統計」(https://www.customs.go.jp/toukei/info/)より弊社作成

高純度フッ化水素酸（半導体）出荷量推移



貸借対照表

- ◆ 資産　　：　現預金および営業債権が増加
- ◆ 負債　　：　新規借入により有利子負債が増加
- ◆ 自己資本：　利益剰余金および為替換算調整勘定は増加も、自己株式取得により減少

(単位：百万円)	2026年3月末	2026年9月末	増減
資産	**64,149**	**66,409**	**2,260**
現預金	14,817	15,380	563
営業債権	7,337	8,234	897
棚卸資産	6,372	6,873	500
有形固定資産	28,441	28,281	△160
投資その他の資産	6,708	7,084	375

(単位：百万円)	2026年3月末	2026年9月末	増減
負債	**16,087**	**18,568**	**2,481**
営業債務	3,931	4,239	307
有利子負債	5,748	8,178	2,429
純資産	**48,061**	**47,840**	**△220**
自己資本	47,824	47,582	△242
負債純資産	**64,149**	**66,409**	**2,260**

キャッシュ・フロー計算書
設備投資額、減価償却費、研究開発費

（単位：百万円）

(１)キャッシュ・フロー計算書

	2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,049	2,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,406	△1,676
フリーキャッシュ・フロー (営業CF ＋ 投資CF)	643	356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△190	△150
現金及び現金同等物の増減額	130	544
現金及び現金同等物の期首残高	16,203	14,347
現金及び現金同等物の期末残高	16,333	14,892

(２)設備投資額、減価償却費 研究開発費

	2026年3月期 2Q累計	2027年3月期 2Q累計
設備投資額	1,871	1,205
減価償却費	1,360	1,515
研究開発費	304	304

業績予想

◆ 業績予想（2026.5.14公表）の変更なし

原材料価格上昇等によるコスト増も、価格転嫁に加え半導体部門や電子材料部門の出荷が堅調であることから、業績予想は据え置き

(単位：百万円)	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	36,799	39,100	2,300	6.3
営業利益	4,644	4,800	155	3.3
経常利益	4,424	4,900	475	10.7
親会社株主に帰属する当期純利益	3,058	3,400	341	11.2
1株当たり当期純利益(円)	258.45	278.55	20.10	
配当金額(円)	180	180	-	
ROE(%)	6.6	7.0	0.4	
設備投資額	4,235	4,600	364	8.6
減価償却費	2,889	3,150	260	9.0
研究開発費	626	820	193	30.9

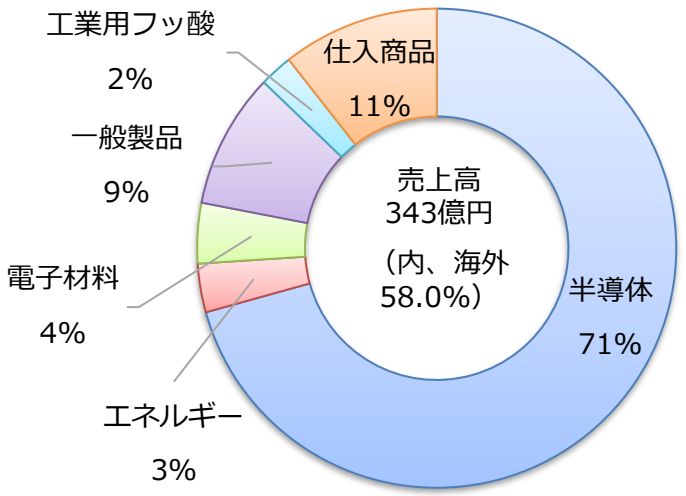
セグメント別 売上高・営業利益予想

(単位：百万円)	売上高				営業利益			
	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減		2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減	
			金額	%			金額	%
高純度薬品	31,786	34,390	2,603	8.2	3,592	3,770	177	4.9
運輸	4,892	4,590	△302	△6.2	1,045	1,020	△25	△2.4
その他	120	120	△0	△0.4	28	20	△8	△28.9
消去又は全社	-	-	-	-	△20	△10	10	-
合計	36,799	39,100	2,300	6.3	4,644	4,800	155	3.3

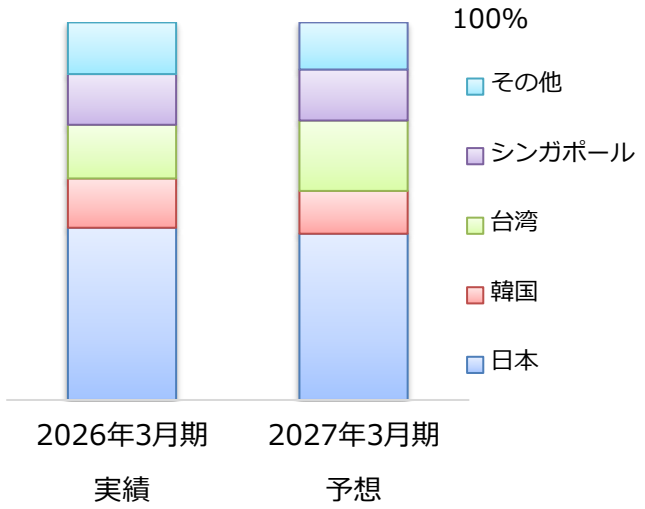
高純度薬品事業 売上高予想（内訳）

(単位：百万円)	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減	増減率 (%)
半導体	22,204	24,310	2,105	9.5
エネルギー	1,135	1,130	△5	△0.5
電子材料	1,189	1,400	210	17.7
一般製品	3,177	3,140	△37	△1.2
工業用フッ酸	824	770	△54	△6.6
仕入商品	3,255	3,640	384	11.8
合計	31,786	34,390	2,603	8.2

2027年3月期予想 売上高構成比



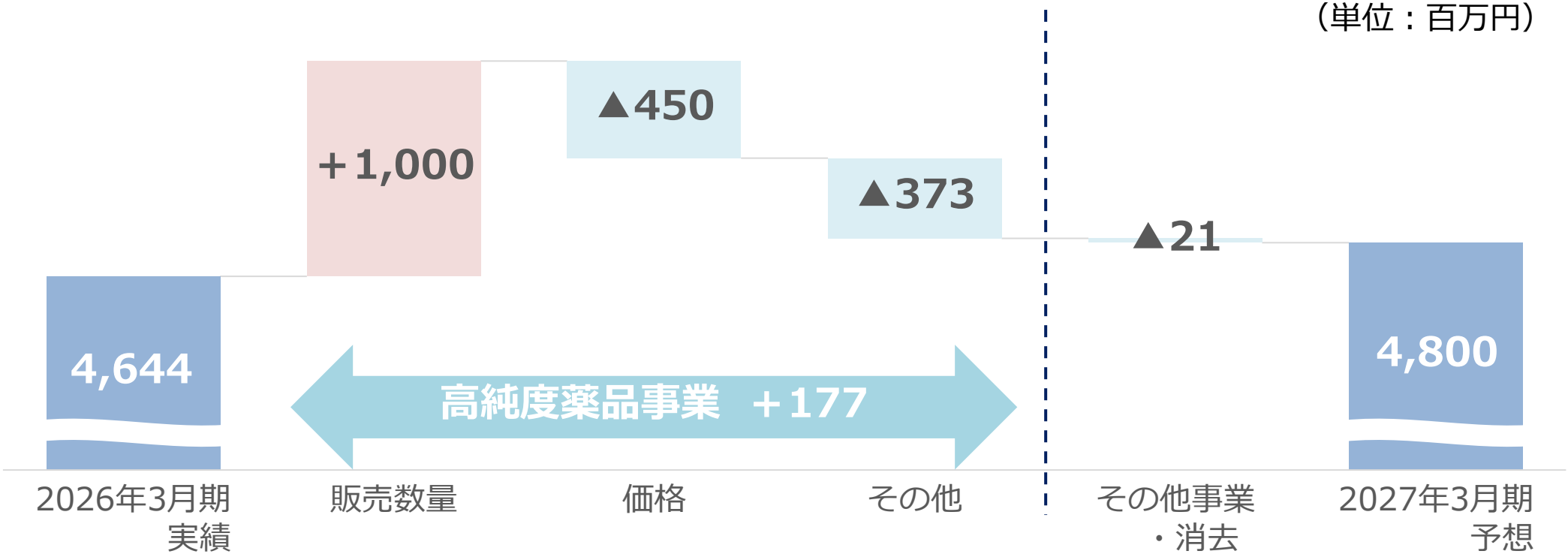
半導体 国別出荷割合



営業利益増減要因見通し（対2026年3月期 実績）

- ◆ 販売数量：（＋）半導体部門、電子材料部門の出荷量増加
  （－）一般製品部門、工業用フッ酸部門の出荷量減少
- ◆ 価格　　：（＋）半導体部門等の価格転嫁
  （－）原材料価格上昇
- ◆ その他　：（－）経費増加等

（単位：百万円）



株主還元

【2026年3月期～2028年3月期における株主還元方針】

総還元性向	3年間累計で総還元性向(注1)100%以上を目標とする(注2)
配当金	1株当たり年間170円を下限とする

(注1) 2026年3月期～2028年3月期における株主還元の合計額を、同期間における親会社株主に帰属する当期純利益の合計額で除した比率

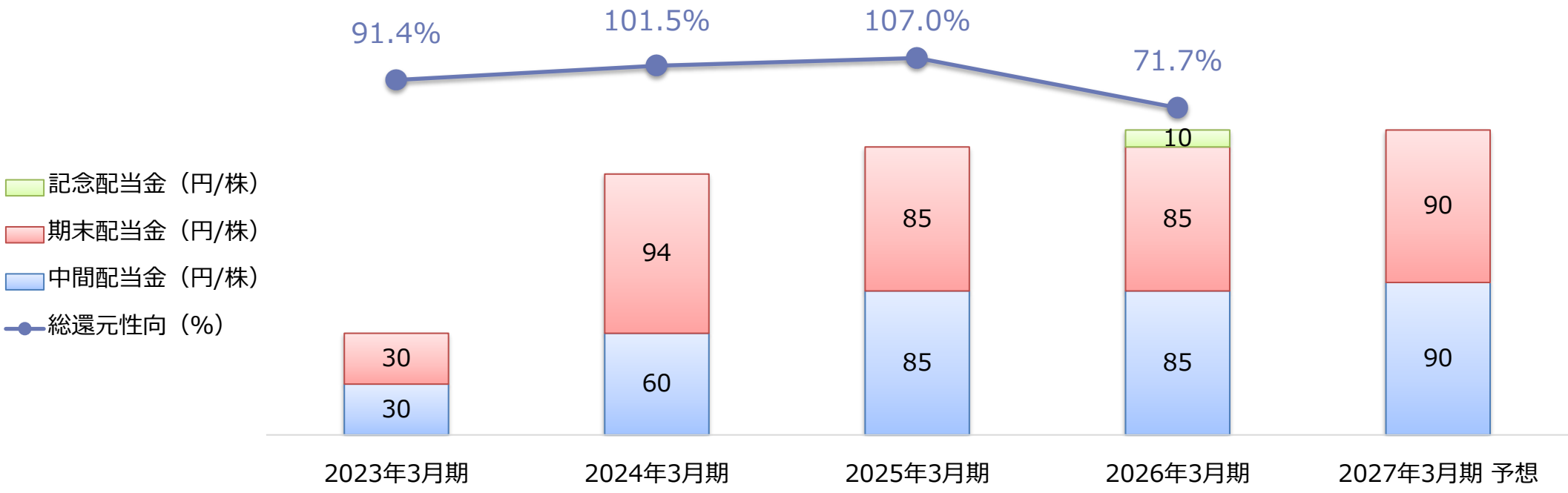
(注2) ただし、特別な損益等の特殊要因により親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度につきましては、その影響を考慮して、株主還元額を決定いたします

株主還元

【配当実績および予想】

◆ 2026年3月期
- 年間配当 180円／株 (普通配当 170円、創業110周年記念配当 10円)

◆ 2027年3月期
- 年間配当予想 180円／株 (2026年5月14日公表)
- 30万株（16億円）の自己株式取得を実施
  (取得期間：2026年8月7日～2026年10月14日)



参考資料

（トピックス）

トピックス

- 現在取り組んでいる主なテーマ
  ※赤字部分について次ページより詳細記載

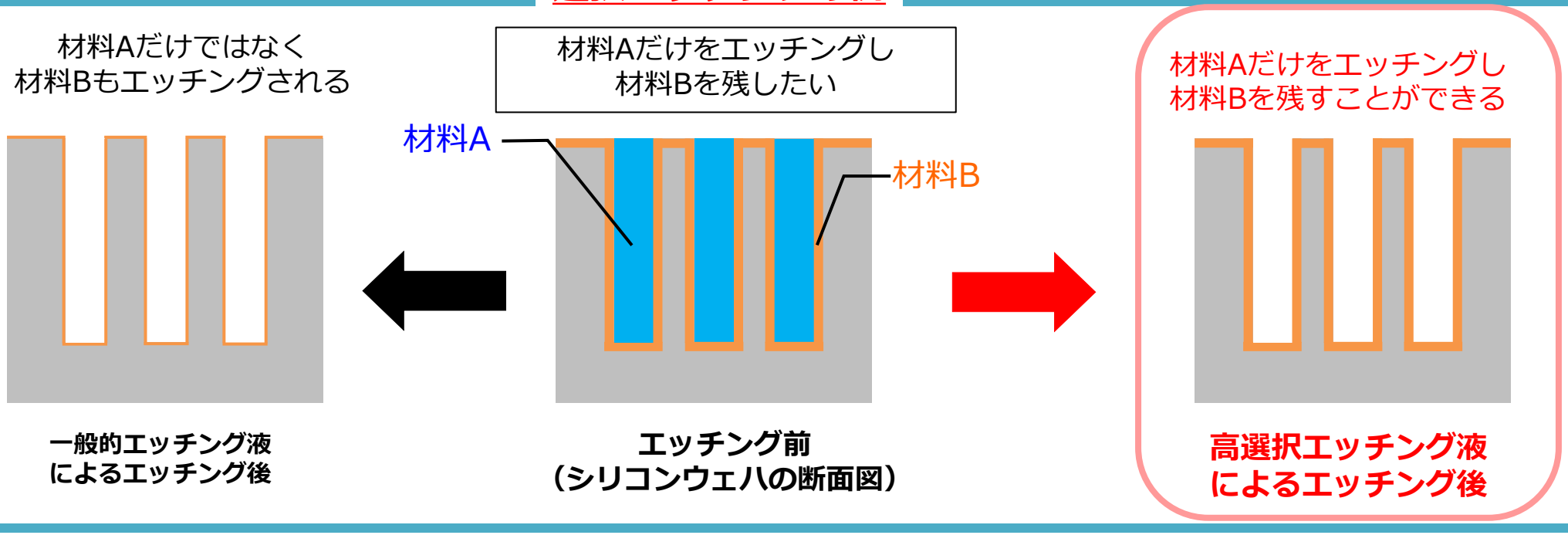
分野	テーマ
半導体	●デバイスの微細化に対応する薬液の開発 ●製造工程の改善に繋がるエッチング液の開発 **●高選択エッチング液の開発**
フッ素化合物の新用途	**●細胞培養容器の開発** ●無機フッ化物ナノ粒子の新たな用途開発 **●高付加価値有機フッ素化合物の受託合成および製造販売**
エネルギー	**●液系、全固体リチウムイオン二次電池の正極活物質被覆材の開発**

トピックス

半導体製造に使用する新しい選択エッチング液の開発

- 選択エッチング液とは、数種類の材料中のある種類の材料を選択的にエッチングする薬液
- 選択性が優れたエッチング薬液は、精密な加工を可能にし半導体の性能向上に寄与
- 従来品を上回る選択性を持つ高選択エッチング液の開発が完了

選択エッチングの例



ユーザーでのサンプル評価中

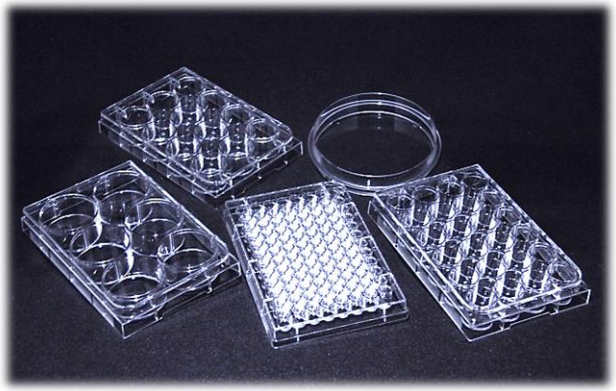
トピックス

細胞培養容器の開発

●細胞を培養する容器は、再生医療や医薬品開発など、幅広い分野で利用される

●当社開発品は独自の表面処理技術により、細胞の培養に適した表面を形成

＜当社開発品＞



＜細胞の培養＞



＜再生医療・医薬品開発＞



本格的な販売を見据えた取り組み

- ✓ 営業活動によるさらなる開発品のPR
- ✓ 細胞培養メカニズムの解明に関する研究を推進中

2027年度の販売を目指し、PR活動を推進

トピックス

高付加価値有機フッ素化合物の開発

- フッ素ガス／フッ素化剤やフロー／バッチ合成を駆使した有機物のフッ素化
- フッ素化試薬・医薬品中間体などの高付加価値な有機フッ素化合物の合成を推進

最適なフッ素化手法を適用

原料

- フッ素ガス
- フッ素化剤

×

- フロー法
- バッチ法





高付加価値有機フッ素化合物

有機フッ素化合物の合成事例を拡大中

トピックス

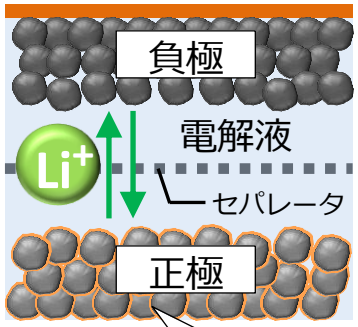
リチウムイオン二次電池(LiB)用正極活物質被覆材の開発

- 液系LiB、全固体LiBの性能を高める正極活物質被覆材を開発
- 耐酸化性、イオン伝導性の高い正極活物質被覆材

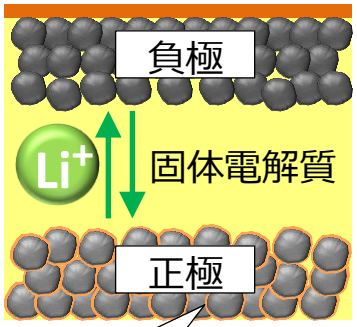
開発品の外観

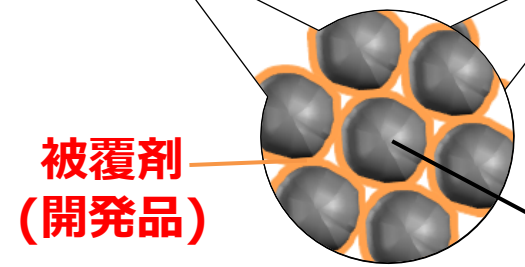


<液系LiB>



<全固体LiB>





<HEV、EVのバッテリー>





更に性能の高い被覆材も開発中

正極活物質に被覆することで
液系LiB、全固体LiBの
充放電特性、耐久性向上に寄与

液系LiB向けには、高電圧化に寄与する
正極活物質の被覆材として顧客評価中

全固体LiB向けは2030年ごろ製品化へ

＜免責事項＞

本資料に掲載されている業績見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、
あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、
当社は一切の責任を負うものではありません。
本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであります。
投資に関するご判断はご自身での責任で行われますようお願い申しあげます。